

幼児教育

分野の概略

幼児教育分野では、子ども理解に基づく支援や指導の背景にある理論の探究とともに、子ども、保護者を取り巻く激しく変化する社会の実態や課題（幼児教育・保育政策、幼児教育の多様性、乳幼児の権利保障・擁護、子どもを取り巻く文化、保護者を取り巻く環境、学校種間の接続、ESDなど）に焦点を当て、課題解決に向けた実践的指導力を身につけることを目指しています。

教員と専門分野

石川眞佐江	幼児音楽
石原 剛志	児童福祉・教育福祉
田宮 縁	幼児教育学・ESD
若林 紀乃	幼児心理学・発達心理学

※「教員と専門分野」は2026年度に基づく

主な授業科目

幼児教育の現状と課題
乳幼児音楽概論
乳幼児の権利と幼児教育・保育
幼児教育課程とESD
乳幼児期の保育と音楽教育
子どもの育ちと文化

探究テーマ例

- ・子どもの放課後と学童保育
- ・乳幼児期の音楽的発達、保育における音環境
- ・地域の実態に応じた保幼小の架け橋プログラムの開発
- ・SDGsウエディングケーキモデルに基づいた教材開発
- ・社会性の発達と保育



養護教育

分野の概略

養護教育分野は、現代的な教育に不可欠な課題への対応に必要な学校保健、安全・防災教育、学校環境など多岐にわたる分野と連動させながら資質を育成・向上することを目的としています。そのためには、発達段階に応じた子ども理解に基づく保健教育、保健管理等を遂行する児童生徒指導、支援力が必要となります。特に、これらの問題解決に欠かせない基礎的かつ専門的な資質であり、反省的思考、創造的思考を、それぞれの問題解決を通して高めるよう、カリキュラムを設定しています。高度化実習では、研究成果が実際の実習校での養護実践と連動し、理論と実践の往還を図ることも企図しています。

学校保健領域の変遷や学校保健に関する先行研究を踏まえ、課題を分析する視点や方法について探求します。具体的には、保健管理や学校環境衛生、保健教育や食育、安全教育、性教育等に関する文献調査および調査結果を踏まえ、学校保健の変遷に関する歴史的な背景や現状についても考察します。

教員と専門分野

鎌塚 優子	健康教育学・危機管理学・養護実践学 健康相談学・学校保健学
出口奈緒子	健康社会学・学校保健学・学校看護学
北澤 友美	臨床看護学・健康運動看護学 運動・身体活動に関わる健康支援

※「教員と専門分野」は2026年度に基づく

主な授業科目

学校保健の現状と課題
学校における危機管理
養護教諭の教育実践の実際と課題
多職種連携の実際と課題

探究テーマ例

- ・小学校・中学校における保健教育の教材の開発
- ・養護教諭の行う学校における危機管理の実際
- ・学校環境における人間関係がメンタルヘルスに及ぼす研究
- ・児童生徒のアセスメント方法の再検討
- ・養護教諭の行う健康教育の課題
- ・養護教諭の専門力向上のための職務評価



現代的教育課題

分野の概略

国際理解、多言語環境、ICT、防災、リスク管理、価値観の多様性やモラルの問題など、将来的に持続可能な社会の創出に向けて欠かせない諸課題への対応力向上、および一層の複雑さを呈する現代の教育に必要な資質・能力を育成します。特に、SDGs達成に向けた資質、21世紀を生きる次世代人にとって基礎的な資質と言われる「反省的思考」「創造的思考」を、問題解決を志向する活動により醸成するカリキュラムを設定し、実践現場への高い適応力を持った教員を養成します。また、高度化実習では、各自の研究課題に関連させた授業構築を含めて、理論と実践の往還による学究活動を支援していきます。

教員と専門分野

池田 恵子	社会地理学
ヤマモト・ ルシア・ エミコ	社会心理学
宇都宮裕章	日本語教育・教育言語学
藤井 基貴	教育哲学・道徳教育
中村美智太郎	人間形成論・倫理学・道徳教育
塩田 真吾	情報教育・教育工学

※「教員と専門分野」は2026年度に基づく

主な授業科目

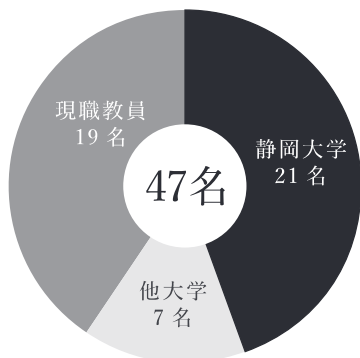
現代的教育課題への道標
リフレクティブ・シンキング演習
クリエイティブ・シンキング演習
国際理解教育
対話的な学びと言語活動

探究テーマ例

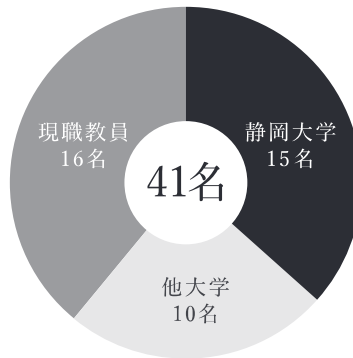
- ・学校におけるリスクコミュニケーションの在り方と課題
- ・学校におけるマイノリティーを巡る諸課題
- ・ジレンマ解決を軸とした道徳教育
- ・学校教育における国際理解教育の実践
- ・学校における居場所づくりと深い学びについての課題



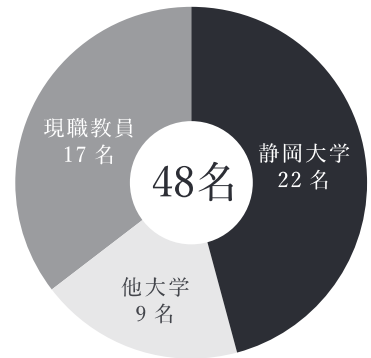
入学者の内訳



令和 8 年度



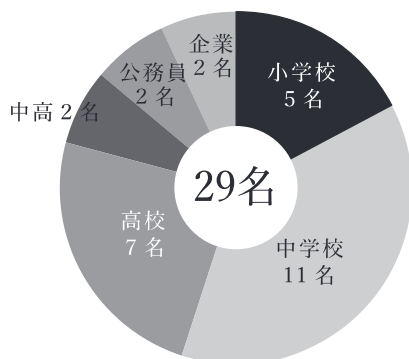
令和 7 年度



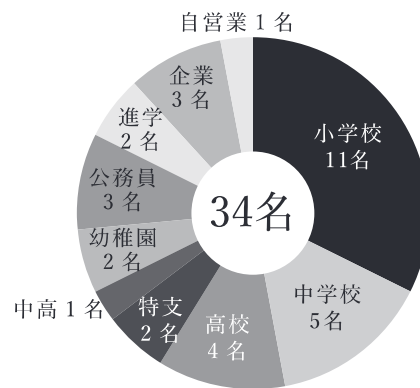
令和 6 年度

修了後の進路状況

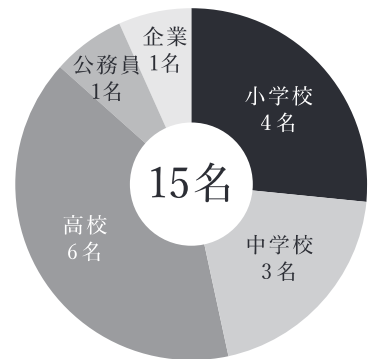
(現職教員入学者を除く)



令和 7 年度



令和 6 年度



令和 5 年度



MAP

交通機関

JR静岡駅北口のしずてつジャストラインバス 8番Bのりばから美和大谷線「静岡大学」行き、「東大谷」（静岡大学経由）行き、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」（静岡大学経由）行きに乗りし「静岡大学」又は「静大片山」で下車。
美和大谷線「東大谷」（静岡大学を經由しないもの）行きに乗りした場合は、「片山」で下車。（所要時間25分、1時間に5〜7本運行）



CAMPUS

